



令和3年度 初任総合教育第61期「卒業式」



令和3年11月18日(木) 初任総合教育第61期生35名の卒業式を島根県防災部次長 森本様、島根県消防長会会長(松江市消防長) 堀江様を始め、各消防本部消防長様、多数の御来賓の御臨席を賜り厳粛に挙行致しました。

多くの御家族や御来賓、関係者の皆様に見守られ、井ノ下校長から手渡された卒業証書を胸に消防人としての第一歩を踏み出しました。教職員一同、今後益々の御活躍を期待いたします。

訓練礼式

訓練礼式の目的は、「指揮命令系統の確立」「安全管理」「和衷協同」の三つがあります。雲南消防 山本学生 指揮の下「通常点検」松江消防 藤松学生指揮の下「中隊の行進間の動作」を行いました。



救急演習

救急活動は、一刻も早い処置を必要とする傷病者を適切に搬送し、医療機関に引き継ぐ活動です。益田消防 桑原学生 指揮の下救命の連鎖であるバイスタンダー(目の前に居合わせた人)から救急隊へ『命』のバトンリレー活動を行いました。



総合演習

「大型バスと普通乗用車の事故により多数傷病者がいる」との想定訓練。江津消防 藤原学生 指揮の下 救急隊、救助隊、消防隊が連携を取り多数の傷病者に対する迅速な初期活動を適切に行い活動しました。



救助演習



出雲消防 松村学生 江津消防 高原学生 指揮の下 渡過は「チロリアン」「モンキー」「セーラー」「セーラーターンモンキー」登はんは「はしご登はん」「ロープ応用登はん」降下は副塔から「リペリング」主塔から「オーバーハング」を学生全員で披露しました。



区画内火災対応



区画内火災対応では、「燃焼の三要素」「消火の三原則」について実験を交え説明を行った後、実際に木造一区画建物に火を着け、効果的な消火方法「レイン注水」を実施しました。



消防演習



国民の生命、身体及び財産を火災から保護する任務遂行のために消火活動はなくてはならないものです。

出雲消防 田中学生 指揮の下 指揮隊1隊 消防隊5隊 救助隊1隊 救急隊1隊が出動し、大規模火災対応訓練において救助救出活動、一斉放水を行い消防活動訓練の成果を披露しました。



屋内式典

校長から「初任総合教育で培った自信と誇りをしっかり胸に秘め、消防学校で知り合った多くの方との出会いを大切に今後も切磋琢磨し、プロとして信頼される消防人に成長することを期待します。」との式辞がありました。



謝辞 総代 田中学生（出雲消防）

私たちは『礎』というスローガンを掲げ「ピラミッドは頂点から造ることはできないように基本のない応用はない」という言葉を胸に強固な土台を培ってきました。そして一生の財産である、かけがえのない61期の仲間を手に入れました。教官の「準備八割」という指導を忘れず、備える心を持ち続け、現場で活躍できる消防職員を目指します。

仲濱教官より（初任総合教育 主担当教官）



優秀賞



松村 岳 晴（出雲消防）
田中 亮 丞（出雲消防）
藤松 幸 紀（松江消防）

消防学校で学んだ基礎と同期の仲間を大切に、さらに現場経験と訓練を重ね 消防人としての技術的成長はもとより、人として大きく成長されることを教官一同願っています。いつまでも応援しています。

お知らせ

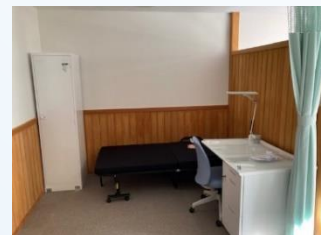
【寮棟寮室改修工事について】

令和3年11月末に寮室15部屋のうち、1階の4部屋の改修が終わりました。
残りの11部屋は、令和4年3月改修完了予定です。

《改修前》



《改修後》



【令和3年度今後の島根県消防学校教育予定】

- 専科教育 警防科第30期 (R3年11/29～12/17)
- 消防団員 指揮幹部科現場指揮 (R3年12/4～12/5)
- 消防団員 指揮幹部科分団指揮 (R4年2/5・2/12)
- 特別教育 通信指令課程 (R4年2/14～2/18)
- 専科教育 予防科第5期 (R4年3/2～3/18)
- 特別教育 実火災体験研修 (R4年3/2～3/3)
- 特別教育 実火災体験研修 (R4年3/16～3/17)

島根県消防学校

〒690-0046

松江市乃木福富町735-157

TEL 0852-22-0166 FAX 0852-31-6993

Mail: syobogako@pref.shimane.lg.jp

